

〔選択科目：呼吸器内科〕

1. 研修内容

期間は1ヶ月を基本とするが、8ヶ月まで可能。

基本としての内科研修に加えて、一般的に頻度の高い呼吸器疾患の診断方法と治療に必要な知識および技能を修得する。

2. 一般目標

内科としての基本研修と同様であるが、更なる臨床能力の向上を図る。

3. 行動目標

内科としての基本研修と同様である。

4. 行動目標

選択科目として呼吸器科を選択した場合、胸部レントゲン、CTの読影、下記の疾患の診断、治療、ならびに手技が可能となることを目標とする。

- 1) 肺炎
- 2) 気管支喘息
- 3) COPD
- 4) 気胸
- 5) 肺癌
- 6) 呼吸不全等の一般的な呼吸器疾患の診断ならびに適切な治療

手技

- 1) 胸腔穿刺
- 2) トロッカー挿入
- 3) 気管支鏡（内腔観察）
- 4) 挿管

上記項目について、研修期間に応じて可能な限り習得できるようにする。